

弘法さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

kouhei@oh-kouhei.org

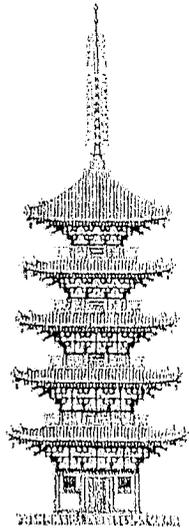
皆さんこんにちは。今月も弘法さんの日がやってきました。かわら版を受け取って頂いて本当にありがとうございます。

★勝川の大弘法

先月のかわら版では石仏の話をお伝えしました。石仏の分類(神像、仏像、石造遺物)に従えば、弘法大師の石像は厳密には石仏ではありません。あくまで石像です。

ところで、かわら版第十六号で、三河地方に「子安弘法像」という大きな石像があることをご紹介しましたが、愛知県にはこの他にも大きな弘法大師像があります。

春日井市の勝川には、高さ十八メートルもある巨大な**勝川大弘法**があります。昭和三年に、地元の大地主、**山口悦太郎**という人物の寄進によって造られました。勝川大弘法はただ大き



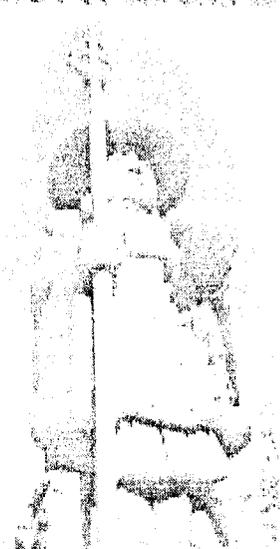
いだけではありません。弘法様の足元に祠(ほこら)があり、その中には**千体の小さな弘法様**が入っています。一見の価値あります。お近くに行かれた際には是非ご覧ください。

★福の神を巡る七福神巡り

さて、今年のかわら版は、**日本最小の覚王山八十八ヶ所巡礼**に因んで、**石仏巡礼**や**七福神巡礼**等、他の巡礼の種類をご紹介しています。

七福神とは、**恵比須、大黒天、毘沙門天、弁財天、福祿寿**(ふくろくじゅ)、**寿老人**(じゅろうじん)、**布袋**(ぼてい)の七神です。仏教に縁の深い神様もいますが、詳しいことは次号でお伝えします。

福の神を祀る寺社仏閣を巡る七福神巡りは、**江戸時代中頃**に盛んになりました。**年末年始**に行われることが多い、一日か二〜三日で回ることができ、



色紙一枚に七福神の御朱印を集めます。

東京隅田川べりの谷中（やなか）、京都の京洛都などの七福神巡りが有名ですが、愛知県内にもあるそうです。一度調べてみたいと思います。

★六月十五日は「青葉祭り」

さて、来月十五日は弘法大師の誕生日です。弘法大師は奈良時代末期の七七四年、**讃岐（香川県）**で生まれましました。真言宗総本山である**高野山金剛峯寺**では、この日に**宗祖降誕会**（しゅうそこうたんえ）が催されます。別名「**青葉祭り**」とも呼ばれています。この日は町の人たちが「**大師音頭**」を踊るなど、高野山全体が毎年大変な盛り上がりを見せるそうです。

かわら版第二十一号で、四月八日のお釈迦様の誕生日を「**花祭り**」と呼ぶことをお伝えしました。「**青葉祭り**」



と「花祭り」、お忘れなく。

覚王山日泰寺の縁日は弘法大師が入定（ご逝去）された日（三月二十一日）に因み、**毎月二十一日**です。はじめにご紹介した勝川大弘法の縁日は、弘法大師の誕生日に合わせて**毎月十五日**です（「**月参り**」と言います）。中でも、四月と十月はそれぞれ「**春の大祭**」「**秋の大祭**」と呼ばれ、大変な盛り上がりのお祭りです。勝川駅前通商店街も大売出しをしますので、是非一度お出かけ下さい。

★申し訳ありません

さて、お釈迦様の入定日と言えば御祥当です。「**つちまじゅう**」「**つじょうと**う」、いずれの読み方が正しいのか、まだ結論が出ていません。宿題の解答はもう少しお待ち下さい。

